

2021年4月14日

各 位

EPS ホールディングス株式会社

イーピーエス株式会社と土浦市、包括連携協定締結のお知らせ

EPS ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 巖 浩）のグループ会社であるイーピーエス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 佐々 明）は、本日、土浦市（安藤 真理子 市長）と、ヘルスケア・社会福祉領域を主な対象とした包括連携協定を締結いたしました。本協定は当グループ初の地方自治体との包括連携協定となります。

【本協定の背景と目的】

現在、各地域で人口減少や超高齢社会が現実のものとなりつつあるなか、行政のみですべての社会課題の解決を図ることは困難になっており、こうした課題を共に検討し解決するために、各自治体や企業、団体との間で連携する動きが広がりを見せています。

本協定は、イーピーエス株式会社と土浦市、それぞれが有する知見や人的・物的資源を有効に活用し、各種事業を推進することで、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応するためのものであり、主に同市の災害対応及び健康増進に資することを目的としています。

対象となる事業領域は、災害など有事対応のほか、各種疾病・感染症対策、および、障害者支援などを中心とした事業であり、土浦市民のみなさまの安全・安心な暮らしの確保と地域社会の活性化を支援する内容です。具体的には、生活習慣病予防の啓発やがん検診率の向上などについての助言、災害発生時の人材派遣といった支援のほか、新型コロナウイルスの流行による市内の感染対策や大規模なワクチン接種体制の迅速な構築など、今まさに急務となっている課題に関しても、緊密な連携のもと協力を行います。

また、将来的に、同じく当グループ会社であり、既に農業や物販事業で障害者の雇用創出に実績を持つ株式会社イーピービズ（本社：東京都新宿区、代表取締役 西塚 淳一）とも連携のうえ、障害者雇用事業など社会福祉領域での支援も検討される予定です。

これらは公共性の高い、地域のみなさまのための重要な取り組みであり、同市と協力をしながら課題解決を試みることは、社会貢献としての意義、および、地域行政・市民サービスとしてのヘルスケア事業とその運営についての情報や経験を得る場として、価値のあるものと考えます。



EPS は基本理念に基づき、健康社会の実現と発展への貢献のため、これからも真摯に考え行動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

EPS ホールディングス株式会社 広報センター

E-mail : pr@eps.co.jp

以上